

春日部市公共施設マネジメント基本計画

～前向きな公共施設の再編を目指して～

市内某中学校

桐島コウタ

今年の4月に晴れて
地元の中学校へ入学

今日から中学生
心機一転
頑張るぞ！

それにしても……

中学校
入学式

おーい！
コウタくんっ！

古い建物だなあ……

ボロッ

あれ？
ゆかりじゃん

久しぶり！
今日から同じ学校だね
よろしく♪

どうしたの？
初日から難しい
顔しちゃって

藤沢 ゆかり
コウタの幼馴染み
学区が異なっていたため
別の小学校に通っていた

いや、せっかく
中学生になったのに
建物が古いなあって
思ってたんだ

昔からある学校だもん
小学校も同じような
感じだったでしょ？

とーん

そうだけど……
何とかならないのかなあ

地震とか
お化け(?)とか
心配だし

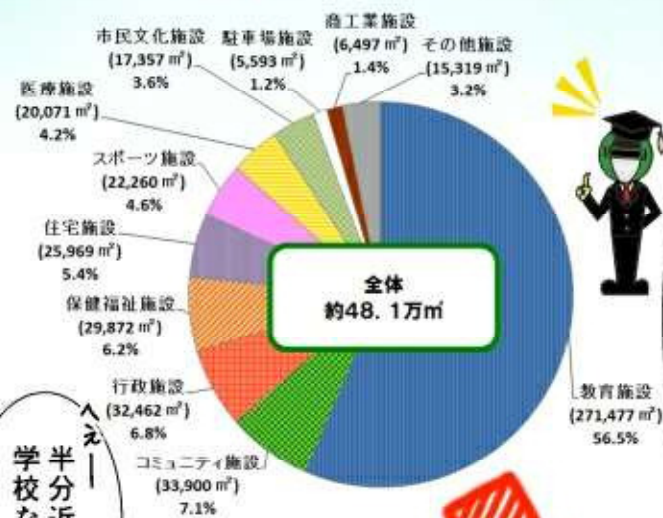
良いところに
気が付いたね！！

私は公共施設マネジメン！
市民と公共施設の未来を守る
ヒーローさっ！

何か来た……っ！！！！

君が今、思ったことは
このまち全体の
問題でもあるんだ！





公共施設は、右のとおり「ハコモノ」と「インフラ」の2種類だ。その中で「ハコモノ」を取り上げてみると、現在、市内にはこれだけの施設がある。

マネジメン MEMO

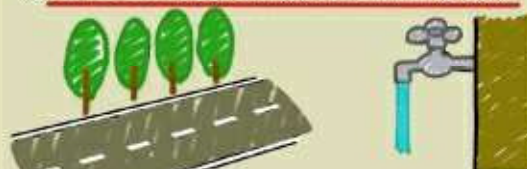
<市内の公共施設>

①ハコモノ (学校・公民館などの建築物)



延べ面積約50万㎡
(東京ドーム10個分相当)

②インフラ (道路・上下水道等の生活基盤施設)



a. 道路...約1,000km b. 上水道管...約850km
下水道管...約600km

(a, bの長さの合計: 北海道～沖縄県の直線距離相当)

学校半分近くが

そして、このうち
築30年以上が経過した
施設は約7割にも上るんだ









公共施設マネジメント基本計画 3つの視点

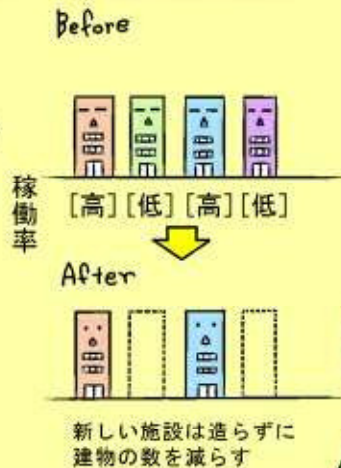
この計画は、公共施設の管理を次の3つの視点から進めていくことで将来の負担を減らし、安心・安全に暮らせるまちづくりを目指しているのだ

③既存施設の有効活用



今ある公共施設をできるだけ長持ちさせ（長寿命化）有効に活用する

②供給量の適正化

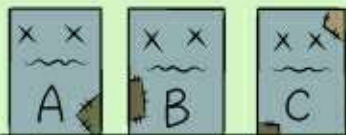


①まちづくりの視点



将来を見据えた公共施設の適切な配置を考える

全て建て替えるのはタイヘン...



例えば、それぞれの施設の役割や機能を一つの建物にまとめられれば、建て替えの経費も少なくて済むだろう

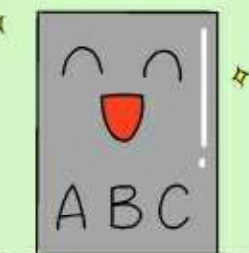
1つにまとめると

そう！だから「工夫して減らす」のだ

②で施設が減って不便になるのは困るよ！

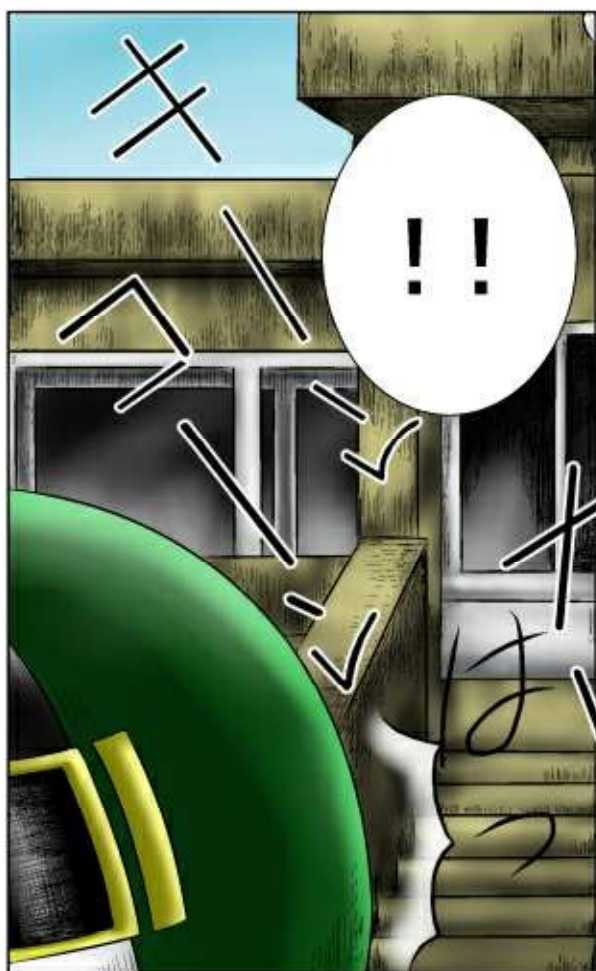
①と③はなんとなく分かるけど...

これを「複合化」という。②は、この「複合化」とセットで行うことになるが、実際に他のまちでは、小学校に図書館や保育所などを複合化した例もあるぞ



建て替えができました！！









春日部市



春日部市公共施設マネジメント基本計画 ～前向きな公共施設の再編を目指して～

発行 春日部市
編集 総合政策部行政改革推進課
絵 星野 美琴
作成 平成29年3月
〒344-8577 埼玉県春日部市中央六丁目2番地
電話：048-736-1111(代表)
E-mail：gyosei@city.kasukabe.lg.jp
U R L：https://www.city.kasukabe.lg.jp/